

## 令和6年2月度運営推進会議

### 1) サービス提供状況（R6、12月～1月）

- 2) 出席者 地域包括支援センター 1名  
大田区介護保険課 2名  
株式会社アイケア京浜 2名

#### 【小規模多機能大森東】

	通い	宿泊	訪問
R5.12月	0回	0回	1843回
R6.1月	0回	0回	1775回

#### 【小規模多機能ST蓮沼】

	通い	宿泊	訪問
R6.12月	0回	0回	1217回
R6.1月	11回	0回	1268回

### 3) 課題

- ・職員の定着
- ・通いの充実にむけて。

対策：社内で異動の準備をしている。2月に1名は異動を開始している。

通い担当者として、デイサービス経験者の異動の準備をしている。

ただし、退職予定者もいるなかで、今後のさらなる対策が必要。

管理者・職員の小規模多機能型居宅介護への理解の研修の実施。

地域包括支援センター S様より

職員の育成研修で法令の研修はどのように行っているのか

⇒現在はオンライン研修で行っている

大田区福祉課でもe-ランニングがある。サービスが限られているが、そちらも活用したらどうか

⇒推進会議後、介護保険課 M様が福祉課に確認し、利用方法を教えていただく

大田区介護保険課 M様より

通いの回数が少ないため回数を増やす事

人材採用に関して介護補助等を導入することも検討が必要ではないか

4) 総評

小規模多機能型居宅介護は通いを中心として運営を行う為、通いの回数を増やすこと。